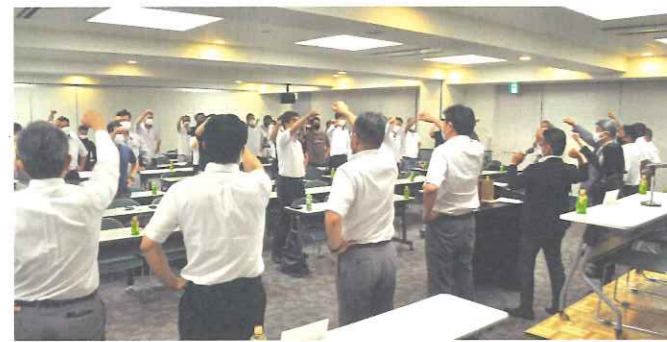




▲主催者を代表して菊永会長挨拶



▲連合長崎宮崎会長 開会挨拶



▲菊永会長の音頭でガンパロウ三唱



▲連合本部神津会長主催者挨拶メッセージ

7月27日(火) 18:30～、「佐世保地区労福協第33回定期総会」が、労働福祉センターに於いて開催された。最初に、菊永会長より、新型コロナウイルス感染症や労働金庫、こくみん共済coopの福祉活動の推進などについて挨拶がありました。その後来賓の皆様より祝辞を受けました。

最初に、県労福協を代表して・松村事務局長より、次に佐世保市を代表して長嶋次長より、次に社民党を代表して堤代表より、続けて立憲民主党を代表し末次4区総支部長よりそれぞれ激励と連帯の挨拶を受けました。その後、2020年度経過報告を鴨川事務局長、2020年度決算報告を松尾事務局次長、会計監査報告を尾崎会計監査、第1号議案・2021年度活動方針(案)を鴨川事務局長、第2号議案・2021年度予算(案)松尾事務局次長、それぞれより提案。報告と各議案の審議を行い、それぞれが承認されました。

今年の平和行動 in 長崎は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために規模を3500名規模から270名規模に縮小し、Webによる動画の配信も同時並行という形で行われた。最初に、連合長崎宮崎会長の開会挨拶、続いて1分間の黙祷、次に、主催者を代表して、連合本部神津会長のビデオメッセージ、来賓を代表して田上長崎市長の挨拶、次に、JTUCビデオメッセージ、続いて、共催・後援団体紹介、若者からのメッセージ、ピースフラッグリレー、平和アピールを連合長崎増本女性委員会委員長より宣言を行い採択されて集会の1部は終了した。休憩後、2部に移り、RECNA 鈴木副センター長より講話、被爆者の丸田様からの講話が行われた後、一昨年のエンディングがスクリーンにて再現され参加者も手拍子で参加し終了した。

 <p>JTUC SASEBOCHIKYO</p>	<h1>連合長崎</h1> <h1>させぼ</h1>	NO. 49 連合長崎 佐世保地域協議会 〒857-0851 佐世保市稲荷町2-28 TEL 0956-20-0565 Fax 0956-20-0567 Email:sasebo-rengo@hop.ocn.ne.jp 2021年8月30日 発行責任者：鴨川博明

政策制度要求書を佐世保市へ提出



▲菊永議長より田中副市長へ手交にて提出

8月26日(木) 16:00～ 佐世保市役所副市長応接室に於いて、「2022年度政策・制度に関する要求書」を菊永議長より、佐世保市代表の田中副市長へ手交にて提出を行いました。

連合地協の政策委員会は、4月に第1回の政策委員会を開催し、大田政策委員長をはじめ三役を選出、その後5回の委員会で取りまとめを行い、地協第9回幹事会に於いて確認。佐世保市に対し、提出する運びとなりました。

提出の当日はコロナ禍のため参加人数を最小限にして、菊永議長、鴨川事務局長、長退連地協・近藤会長の3人での対応としました。要求の内容につきましては、10分野41項目となりました。参加いただきました皆様、大変お疲れ様でした。



▲連合佐世保地協を代表して菊永議長挨拶



▲佐世保市を代表して田中副市長挨拶

◎編集後記 H・K 長崎も、暑い夏がやってきました。アジア・アフリカ支援米の田植えが終了しました。今年も、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、少数の役員と支援農家の中川さんで田植えを行いました。佐々町選挙では古庄町長、淡田、阿部両町議の当選に向けご支援ご協力をいただきました。平和行動 in 長崎も、集会を規模を縮小して開催、併せてWebにより動画の配信も行われました。佐世保市への政策要求も提出することができました。多くの皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます。まだまだ暑い日が続きますので、健康に留意してお過ごしください。

佐々町選挙 連合推薦議員全員当選

皆様の最後までのご支援・ご協力に感謝申し上げます。



▲当選し支援者より花束の贈呈を受けお礼を述べる古庄佐々町長夫妻



▲当選が確定し後援会長の音頭で万歳三唱を行う淡田町議夫妻。



▲当選が決まり支援者より花束を受け取る阿部町議

7月20日(日)に投開票が行われた佐々町選挙において、連合長崎推薦の全候補者が当選することができました。

佐々町長選 開票結果

当 3,550 古庄 剛 74歳 無現

佐々町議選開票結果

当 707 淡田 邦夫 72歳 無現 3/10位

当 501 阿部 豊 54歳 無現 8/10位

改めて、構成組織の皆様のご支援・ご協力に感謝とお礼を申し上げます。

アジア・アフリカ支援米・田植え開催 2021春闘中小・地場労組 情報連絡会議開催



▲佐世保地区参加者全員で



▲田植え機と人力で田植え実施中



▲北松ブロック田植え参加者全員で

6月6日(日)10:00~十文野町、情報労連・中川氏宅水田に於いて、中川家の皆さんと役員の一部の参加をいただき、「アジア・アフリカ支援米田植え」が開催されました。

北松ブロックは、6月13日(日)10:00~松浦市 基幹労連・大久保氏水田において実施されました。

今年も昨年に続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、少人数での田植えとなりました。

例年ですと昼食は、田植えを終えて、中川氏の庭をお借りして、参加者全員でバーベキューを楽しんでおりましたが、今回も、弁当での対応となりました。田植えの準備をはじめ、皆様の協力を頂き、けが人もなく無事、支援米の田植えを終えることができました。参加された皆様大変お疲れ様でした。



▲主催者挨拶：菊永議長



▲構成組織の取り組み報告



▲菊永議長の音頭でがんばろう三唱

5月21日(金)19:00~、労働福祉センターに於きまして、各単産代表者および労働3団体役員含めて、16人の参加により、「2021春闘中小・地場労組代表者会議」を開催しました。

最初に、主催者を代表して菊永議長より挨拶があり、続いて鴨川事務局長より、連合の集計等について報告を受けました。その後、参加いただいた中小地場の各労組より取り組み状況についての報告、および新型コロナウイルス感染症対策の影響や対応についても含めて情報交換を行い、2021春闘中小・地場労組代表者会議を終了しました。